

コミュニティ 佐潟だより

平成26年 新春号 - 1月発行 -



新年のご挨拶

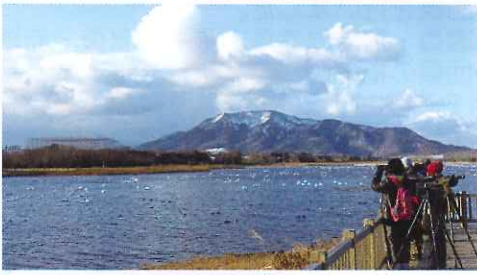
会長 石黒伸夫

新春を寿ぎ、皆様におかれましては一つがなく新しい年をお迎えの事とお喜び申し上げます。

昨年は、長雨や台風の襲来など異常気象に見舞われがちでしたが、地域の暮らしを安全に守る意味においても、今年も「防災」をさらに強く意識していきたいと思っております。

地域内の小学校区みずき野・赤塚間、みずき野・木山間の通学路においては、今年も暴風・雪ネットを設置しております。また除雪に関しては、赤塚駅・赤塚小学校前のバス停までの歩道は小型除雪機を導入し、地域内の道路に関しては農家の方々と契約し、より細かなコミュニティ除雪に対応できるよう努めて参ります。いよいよ本年4月から6月に行われる大型観光キャンペーン「新潟デスティネーションキャンペーン」が始まります。コミュニティ佐潟地区においては、佐潟を中心に「潟キャンペーン」と題したイベントが行われる予定です。(下記参照)

この地域を、観光という側面から盛り上げて行くためにも、皆様のご協力をお願いいたします。この新しい年が地域にとってより佳き年になるよう心より祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。



新潟デスティネーションキャンペーン

『観光立国をめざす』国の方針を基盤に、JR6社が発起人となり、全国各地の観光資源の発掘を行い、観光拡大を図る大型キャンペーンが発足しました。県及び新潟市は今企画を受け、【潟学】として潟を舞台にしたキャンペーンを展開。新潟市は水と土の文化推進課が担当となり、鳥屋野潟・天寿園をメイン会場とし、福島潟・上堰潟・佐潟の各会場をバスツアーで結び、各会場それぞれのイベントやおもてなしを企画中。佐潟では、地元活動団体（コミ協加入団体含む）と市とで実施可能なイベントを協議中です。詳しくは新潟市文化観光・スポーツ部 水と土の文化推進課へご確認ください。

潟の魅力発信！〈潟キャンペーン〉

開催期間 H26 4/19～6/15

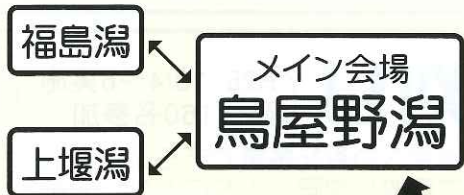
佐 潟

(案)

- 観光ボランティアガイド
- 中原邸公開
- 特産品販売
- 潟舟体験乗船
- その他企画調整中



トバズフラワー



地場産野菜の料理



潟 舟



中原邸

「樹道の門」中原券一 中堰・中原郵便局

砂浜を取り戻せるか?!

四ツ郷屋海岸工事

数年前から急激な海岸浸食により、砂浜面積の減少が目立つ四ツ郷屋海岸。

地元からの海岸回復に関する要望を受け、県地域振興局により「防災林造成工事」として防波工工事（消波ブロック設置）が実施されています。期間は25年10月18日～26年3月31日（予定）。
工事により将来的に少しでも砂浜が回復出来ることを期待しています。



工事予定海岸



侵食により削られた砂丘

H 25年9月29日みずき野東自治会一斉清掃後に避難訓練を行いました。

1丁目「かみかば公園」と2丁目「ふたつや公園」に集合後、みずき野中央公園に集合して避難経路の確認を行い260人が参加しました。



自主防災訓練 みずき野東西

H 25年11月10日新潟国際情報大学体育館にて防災訓練を行いました。

西区役所職員・消防局赤塚出張所の署員・赤塚消防団の団員の指導のもと「AED訓練」、「心肺蘇生法」、「救命救急法」、「消火訓練」が行われ60人が参加しました。



大人のための ラジオ体操

「赤塚地区いきいき健康教室」

～大人のためのラジオ体操～

【主催】コミュニティ佐潟、西地区公民館

【日時】平成25年12月4日(水)10:00～11:30

【会場】赤塚公民館



12月4日、コミュニティ佐潟と西地区公民館の主催で「赤塚地区いきいき健康教室」が開催されました。

内容は「大人のためのラジオ体操」と題して、正しいラジオ体操を体験しました。

講師には、全国で20名、新潟で3名しか持っていないという「ラジオ体操・みんなの体操1級指導士」の資格をお持ちの関川先生をお招きしました。

誰でも知っている「ラジオ体操」ですが、正しい方法を知っている方は、ほとんどいらっしゃらないと思います。

実際やってみると、今までやっていたラジオ体操がいかに適当だったかわかりました。

簡単な動きの中にもポイントがあり、そこを意識すると体がスッキリ。

終わった時には、体はぼかぼかし、普段使っていない部分が心地の良い痛さを感じることができました。

今回はラジオ体操第1のみでしたが、参加者からは第2もやりたかったという感想もいただきました。



潟普請 (H25 9/21～22実施) 延べ135名参加

かつて地元住民により実施されていた「潟普請」の伝承と、潟環境整備を目指しコミ協事業として潟普請実行委員会が主となり開催。例年赤中生徒さんや一般企業からの参加があり取り組みについて評価され、潟普請も広く認知されつつあります。



ヨシ刈り (H25 10/4～6実施) 延べ160名参加

市から赤塚自治会への委託事業であるヨシ刈り。枯れたヨシが湖内で腐敗し沈殿、ヘドロとなり水質悪化に繋がる為、景観の向上を図ると共に、ヨシを刈り取り潟外へ搬出する作業を行っています。

現在は実施面積15haですが、面積拡張も検討されています。

